

# 甲府商工会議所早期景気観測システム

## 調査結果概要報告(8・9月)

- ・ 調査期間 平成19年9月12日から9月28日
- ・ 調査対象 当所会員事業所 211社  
回収数 154社 72.0%
- ・ 調査項目 8・9月の業況・売上・採算等についての状況(DI値を集計)及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。

例えば、回答した企業100社のうち30%の企業が売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30%-10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がり意味する。

業況・採算・金融の貸出し:(好転)-(悪化)

売上:(増加)-(減少) 仕入単価:(下落)-(上昇)

従業員:(不足)-(過剰)

### 8・9月期のポイント

**全産業の業況 DI のマイナス幅は2期ぶりの悪化も、観光関連の業況 DI は大幅改善。**

8・9月の状況を見ると、全産業合計の業況DI(前年同月比ベース)は前期(6・7月期)水準(▲35.2ポイント)より1.8ポイント悪化で2期ぶりの悪化となり、▲37.0ポイント(前年同期比3.3ポイント悪化)となった。売上DIは▲26.6ポイントで、前期比3.8ポイント悪化(前年同期比10.0ポイント悪化)、採算DIは▲36.4ポイントで、前期比4.9ポイント悪化(前年同期比5.7ポイント悪化)した。

また、全体業況DIは、調査開始(平成6年4・5月期)以来80期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10・11月期以来78期連続となっている。

産業別に見ると、

**製造業**の業況DIは、▲47.5ポイントで前期に比べてマイナス幅が8.5ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が20.2ポイント悪化した。業種別でみると工業製品は0.0ポイントで前期と比較するマイナス幅が14.3ポイント悪化し、前年同期と比較すると同水準である。食品は▲27.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が10.6ポイント悪化し、前年同期と比較すると7.3ポイント悪化している。食品は小麦粉等原材料の値上げの影響と原油価格の高騰による収益の圧迫を懸念する声が聞かれる。

**建設業**の業況DIは、▲48.5ポイントで前期に比べてマイナス幅が12.4ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が19.6ポイント悪化している。業種別でみると建築は▲33.3ポイントで前期と比較する同水準で、前年同期と比較するとマイナス幅が13.3ポイント悪化している。また土木は▲100ポイントで前期と比較するとマイナス幅が33.3ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が57.1ポイントと大幅に悪化している。鉄鋼では▲47.6で前期と比較するとマイナス幅が19.0ポイント悪化し、前年同期と比較しても19.0ポイント悪化している。建設業全体が、依然として公共事業の減少による受注高の減少、工事量の減少による先行き不安との声がある。

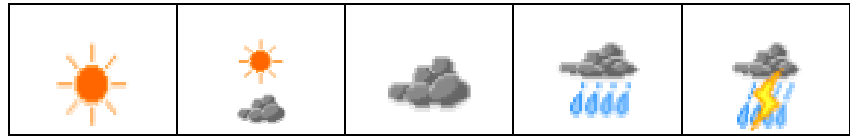
**卸売業**の業況DIは、▲25.0ポイントで前期に比べマイナス幅が11.0ポイント改善し、前年同期と比較してもマイナス幅が7.0ポイント改善している。業種別では、食品は▲28.6ポイントで前期と比較するとマイナス幅が3.6ポイント悪化し、前年同期と比較しても3.6ポイント悪化している。その他は▲16.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が23.3ポイント改善し、前年同期と比較してもマイナス幅が27.7ポイント改善している。食品、その他業種からは原材料、包装資材の値上げにより原料高製品安の状況が進行し、価格への転嫁が難しいとの声がある。

**小売業**の業況DIは、▲40.0ポイントで前期に比べマイナス幅が0.5ポイント悪化し、前年同期と比較するとマイナス幅が7.1ポイント改善している。業種別では食品が0.0ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較するとマイナス幅が33.3ポイントと大幅に改善している。事務用品は0.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が50.0ポイント改善し、前年同期と比較しても100ポイント改善と大幅に改善している。大型店は▲16.7ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較すると16.7ポイント悪化している。食品からは、材料の値上げにより厳しい経営状態との声があり、大型店・一般小売店からは長びく暑さの影響で秋物衣料品全般の動きが鈍く、また、輸入原材料の値上げの影響で商品が値上げされ、消費の購買意欲の減退を懸念する声も聞かれる。

**サービス業**の業況DIは、▲4.8ポイントで前期に比べマイナス幅が13.4ポイント改善し、前年同期と比較してもマイナス幅が31.6ポイント改善している。業種別にみると、観光は12.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が37.5ポイント改善し、前年同期と比較しても12.5ポイント改善している。ホテル・旅館は50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が50.0ポイント改善で、前年同期と比較しても87.5ポイントと大幅に改善している。観光業全体では風林火山、大河ドラマの影響もあり、観光客が昨年に比べ大幅に増えた。また圏央道開通に伴い、北関東方面からの観光客の増加に期待する声も聞かれる。飲食では依然として、仕入材料の上昇と客単価の減少で採算の悪化を懸念している。

全産業合計の業況DIをみると、▲37.0ポイントで、前期よりマイナス幅が1.8ポイントの悪化で、2期ぶりの悪化となった。また向こう三ヶ月の先行き見通しは、全産業合計の業況DIで▲24.7ポイントと前期よりマイナス幅が0.6ポイント改善となり2期連続の改善となった。

# 景況天気図



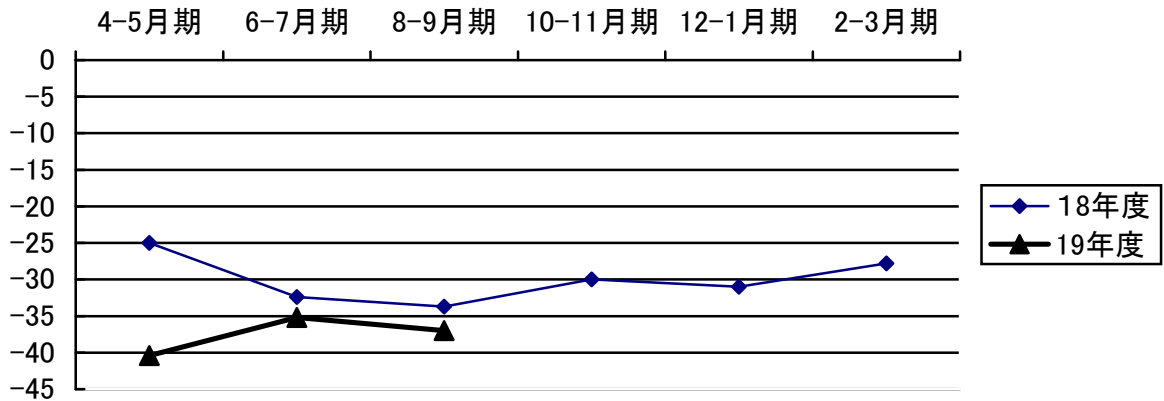
とくに好調    好 調    まあまあ    不 振    きわめて不振  
 (50 ≤ DI)    (25 ≤ DI < 50)    (0 ≤ DI < 25)    (▲25 ≤ DI < 0)    (DI < ▲25)

## ★ 8・9月期 ★

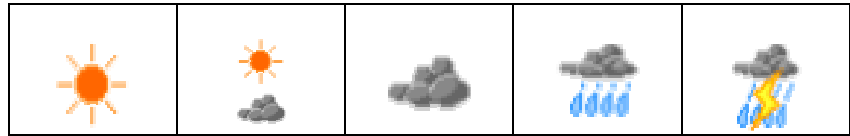
	全 産 業		製 造 業		卸 売 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	▲37.0	▲24.7	▲47.5	▲20.0	▲25.0	▲30.0	▲48.5	▲57.6	▲40.0	▲2.5	▲4.8	▲19.0
売上	▲26.6	▲3.2	▲22.5	10.0	▲15.0	▲15.0	▲42.4	▲42.4	▲35.0	20.0	▲4.8	0.0
採算	▲36.4	▲21.4	▲37.5	▲2.5	▲25.0	▲40.0	▲54.5	▲45.5	▲35.0	▲12.5	▲19.0	▲19.0
仕入単価	▲46.1	▲46.1	▲60.0	▲50.0	▲40.0	▲65.0	▲69.7	▲60.6	▲20.0	▲25.0	▲38.1	▲38.1
従業員	1.3	5.8	▲5.0	▲7.5	5.0	5.0	0.0	3.0	10.0	22.5	▲4.8	4.8
金融の貸出し	▲9.7	▲9.7	▲10.0	▲7.5	10.0	5.0	▲15.2	▲18.2	▲10.0	▲2.5	▲19.0	▲28.6

## ★ 業況DIの推移(前年同期比) ★

	4-5月期	6-7月期	8-9月期	10-11月期	12-1月期	2-3月期
業況(18年度)	-25.0	-32.4	-33.7	-30.0	-31.0	-27.8
業況(19年度)	-40.4	-35.2	-37.0			



# 景況天気図



とくに好調    好 調    まあまあ    不 振    きわめて不振

(50 ≤ DI)    (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲ 25 ≤ DI < 0) (DI < ▲ 25)

## ★製造業★

	製 造 業		食 品		家 具		工 業 製 品		宝 飾		織 維	
	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し
業況	▲47.5	▲20.0	▲27.3	▲18.2	▲100	▲100	0.0	0.0	▲81.8	▲18.2	▲50.0	25.0
売上	▲22.5	10.0	9.1	27.3	▲20.0	▲80.0	22.2	0.0	▲81.8	27.3	▲50.0	50.0
採算	▲37.5	▲2.5	▲36.4	9.1	▲100	▲100	11.1	0.0	▲63.6	9.1	0.0	50.0
仕入 単価	▲60.0	▲50.0	▲54.5	▲63.6	▲100	▲100	▲44.4	▲11.1	▲72.7	▲45.5	▲25.0	▲50.0
従業員	▲5.0	▲7.5	0.0	0.0	▲20.0	▲20.0	11.1	0.0	▲18.2	▲18.2	0.0	0.0
金融の 貸出し	▲10.0	▲7.5	9.1	0.0	▲20.0	▲20.0	0.0	0.0	▲27.3	▲18.2	▲25.0	0.0

## ★建設業★

	建 設 業		建 築		土 木		鉄 鋼	
	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し	今 期	先見 通行し
業況	▲48.5	▲57.6	▲33.3	▲44.4	▲100	▲100	▲47.6	▲57.1
売上	▲42.4	▲42.4	▲11.1	▲33.3	▲100	▲66.7	▲47.6	▲42.9
採算	▲54.5	▲45.5	▲33.3	▲22.2	▲100	▲100	▲57.1	▲47.6
仕入 単価	▲69.7	▲60.6	▲55.6	▲55.6	▲66.7	▲66.7	▲76.2	▲61.9
従業員	0.0	3.0	0.0	33.3	▲33.3	▲66.7	4.8	0.0
金融の 貸出し	▲15.2	▲18.2	▲11.1	▲11.1	▲33.3	▲66.7	▲14.3	▲14.3

# 景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振  
 (50 ≤ DI) (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲ 25 ≤ DI < 0) (DI < ▲ 25)

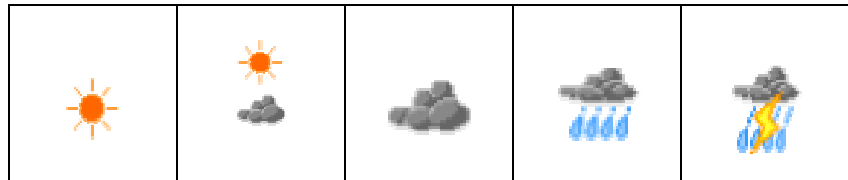
## ★小売業★

	小 売 業		大 型 店		食 品		事 務 用 品		日 用 品 ・ 趣 味		家 電	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	▲40.0	▲2.5	▲16.7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	▲62.5	0.0	▲100	▲40.0
売上	▲35.0	20.0	▲16.7	66.7	42.9	42.9	▲16.7	16.7	▲62.5	12.5	▲100	▲40.0
採算	▲35.0	▲12.5	0.0	33.3	28.6	28.6	▲33.3	▲66.7	▲56.3	▲12.5	▲100	▲60.0
仕入単価	▲20.0	▲25.0	▲33.3	▲33.3	▲28.6	▲42.9	▲50.0	▲50.0	▲12.5	▲18.8	20.0	20.0
従業員	10.0	22.5	33.3	50.0	▲14.3	14.3	33.3	50.0	0.0	6.3	20.0	20.0
金融の貸出し	▲10.0	▲2.5	0.0	0.0	▲28.6	▲14.3	0.0	0.0	▲12.5	0.0	0.0	0.0

## ★卸売業★

	卸 売 業		食 品		織 維		そ の 他	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	▲25.0	▲30.0	▲28.6	▲42.9	▲28.6	▲42.9	▲16.7	0.0
売上	▲15.0	▲15.0	14.3	14.3	▲28.6	▲42.9	▲33.3	▲16.7
採算	▲25.0	▲40.0	▲28.6	▲57.1	▲28.6	▲42.9	▲16.7	▲16.7
仕入単価	▲40.0	▲65.0	▲28.6	▲57.1	▲57.1	▲42.9	▲66.7	▲100
従業員	5.0	5.0	0.0	▲14.3	0.0	0.0	16.7	33.3
金融の貸出し	10.0	5.0	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0

# 景況天気図



とくに好調      好      調      まあまあ      不      振      きわめて不振  
 (50 ≤ DI)      (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25)      (▲25 ≤ DI < 0) (DI < ▲25)

## ★サービス業★

	全般		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し
業況	 ▲4.8	 ▲19.0	 50.0	 0.0	 12.5	 0.0	 ▲71.4	 ▲57.1
売上	 ▲4.8	 0.0	 33.3	 16.7	 12.5	 12.5	 ▲57.1	 ▲28.6
採算	 ▲19.0	 ▲19.0	 33.3	 0.0	 ▲12.5	 0.0	 ▲71.4	 ▲57.1
仕入 単価	 ▲38.1	 ▲38.1	 ▲66.7	 ▲50.0	 ▲12.5	 ▲37.5	 ▲42.9	 ▲28.6
従業員	 ▲4.8	 4.8	 16.7	 16.7	 0.0	 12.5	 ▲28.6	 ▲14.3
金融の 貸出し	 ▲19.0	 ▲28.6	 0.0	 ▲16.7	 0.0	 ▲12.5	 ▲57.1	 ▲57.1